

1 情勢報告

①米ナス・小ナスの現地検討会を行いました。



参加者に助言を与える
篤農家

5月29日、JA津野山ナス部会で現地検討会を行いました。これは、まとまりのある産地づくり事業における学びと教えの場として開催されているものです。午前中は小ナス、午後は米ナスを中心として会場を変えて講習会を行いました。内容はJA、振興センターから6～7月の管理と品種特性に応じた管理やIPM技術についての説明を行いました。さらに、午前中は小ナスの栽培者に対して小ナスの篤農家が、午後は米ナスの栽培者に対して米ナスの篤農家がそれぞれの経験に基づく補足説明をしてくださり、参加者から多くの質問が出されました。

収穫も始まり、振興センターは学びと教えの場を通じて全員の技術が高まるように協力していきます。

②JA津野山茶生産組合が知事・農業振興部長への新茶の試飲会に参加しました。（5月27日）



農業振興部長との意見交換会の様子

産業振興計画の実行元年の今年、茶部門では土佐茶の振興への取り組みが始まりました。本年産の新茶が取れるこの時期、土佐茶販売対策協議会等が主催し、知事や農業振興部長へ各産地の自慢のお茶を持ち寄り試飲会を行いました。

JA津野山茶生産組合からは、生産組合長、副組合長が参加し、津野山の特徴ある茶の紹介や今後の取り組みなど、活発な意見交換を行いました。

今後、振興センターでは生産組合や関係機関と連携を取り、地域アクションプランの推進に取り組み、土佐茶の振興に繋げていきます。

③スワルスキーカブリダニによるコナジラミ対策の検討



JA土佐くろしお管内のハウスサヤインゲンでは、春先より害虫であるタバココナジラミが増殖し大きな問題となっています。そこで、タバココナジラミ類の天敵であるスワルスキーカブリダニを用いた防除を検討するため、1月末からハウスサヤインゲンで実証しました。

その結果、ハウスサヤインゲンでのスワルスキーカブリダニの定着・増殖が認められ、さらに天敵としての防除効果も確認できました。

しかし、慣行の化学合成農薬での防除では発生がみられなかったハダニが発生したことから、今後はハダニ対策を含めた防除体系の検討を進めていく計画としています。

④普及推進協議会を開催しました。



農業者代表や関係機関・団体からの出席のもとに6月3日（JA津野山）6月9日（JA四万十）管内の普及推進協議会を開催しました。それぞれの協議会で高知県産業振興計画と地域アクションプランの周知徹底及び平成21年度普及指導計画と産業振興計画の関わりについて紹介を行いました。また、JA四万十管内では、臭化メチル不可欠用途申請対応代替技術等の実証展示ほ場の巡回も併せて行いました。

JA津野山管内では、こうち型集落営農の進捗状況や有望品目（ハナニラ・アスパラガス・ユズ）への取り組みの方向性について協議が盛り上がりました。また、JA四万十管内では実証展示ほの進捗状況に関する質疑が多く、普及に移せる技術の蓄積への期待感が感じられました。振興センターでは、普及推進協議会で出された意見や提案を今後の普及活動に繋げていきます。

⑤ J A津野山で米ナス・小ナスの目慣らし会を行いました。



J Aからの出荷場の新
ルールの説明を聞く生
産者

6月18日、J A津野山営農センター「輝」で米ナス・小ナスの目慣らし会を行いました。まず、出荷場でこうち環境・安全・安心点検シート（その2）によるチェックを行い、異物混入などのリスク回避をするための新しいルールの説明がJ Aからありました。そのあと、米ナス農家と小ナス農家とにそれぞれ分かれて検査員から出荷規格の説明がありました。

津野山地域の米ナスの栽培品種は本年度から「くろわし」と高知県育成品種「なつのすけ」の2品種に絞られました。品種によって果形がそれぞれ異なり「なつのすけ」は巾着果が多く、農家の悩みが多いことから質問が出ました。

小ナスは栽培期間が高温時期になるため、果皮はきれいでも青ベタによる品質の低下があります。そこで、農家の所得向上のために特マル（実はきれいだがヘタが青いだけのマル品）の試験販売を行い、結果が良ければ次年度から本格出荷を行うとの説明がありました。

振興センターからは現在発生中の病害虫について説明しました。今後も振興センターは、J Aと協力して津野山地域の園芸品の品質向上に向けて協力していきます。

2 今後の普及活動の動き

須崎農業振興センター農業改良普及課
(連絡先：0889-42-3255)

時期	タイトル	内容	備考
6月24日	JA土佐くろしおニラ部会現地検討会	今後の栽培管理について	
6月28日	芳生野百石営農生産組合設立総会	こうち型集落営農組織の立ち上げ	
6月29日	JA四万十大野見支部ニラ部会	今後の栽培管理について	
6月30日	JA津野山米ナス部会現地検討会	今後の栽培管理について	
6月30日	JA土佐くろしお農家支援会議全体会	経営改善重点支援農家ごとの課題整理と今後の支援方向を協議する	
7月3日	芳生野百石営農生産組合第1回役員会	営農計画の具体的な取り組みについて	
7月9日	こうち型集落営農推進協議会	関係機関との営農ビジョン、今後の方向性等の共有、	